

<p>産業宣教：OMCと第1、2、3 RUTO時代 (45) — 世界観専門家礼拝 — 「世界観戦争」(創1：27)</p>	<p>聖日1部：私にくださった唯一の恵み (マタ16：13—20)</p>	<p>聖日2部：福音を受けた以降 (マタ17：1—9)</p>	<p>伝道学：伝道者の生活と第1、2、3 RUTO時代 (45)「専門伝道チーム」(使17：1)</p>
<p>1. 元々の人間 1) 創1:27 2) 創1:28 3) 創2:1—18</p> <p>2. 別の世界に陥った人間 1) 創3:4—5、創6:4—5、創11:1—8 2) 使13:5—12、使16:16—18、使19:8—20 3) 別の主人(ヨハ8:44)、別の生活(出20:1—5)、別の苦痛(マタ11:28)、別の病氣(使8:4—8)、別の背景(ルカ16:19—31)、別の結果(マタ27:25) 4) 7つの現場に浸透 5) 理念、政治、宗教、経済、文化に浸透</p> <p>3. 回復と世界観戦争 1) 福音 2) 文化戦争 3) 残りの者 — 切り株、散らされた者、新しい芽</p>	<p>* 序論 ▲聖書には365回も心配(思い煩い)しないようにと言っている。(ペテロ5:7-8、ヨハネ4:18、ヨブ3:25)今日、心配しなくてもよい絶対的な証拠を握らなければならぬ。ユダヤ人、ローマが福音に勝つことができなかつた。マタイ16:16、このペテロひとりの告白がどんなことを産んだのか</p> <p>1.キリストが主人になるとき→ すべての問題解決 ▲学んだこともないペテロがキリストに向かって「主よ!」と言った。みなさんが主よ!と言う瞬間に、暗やみの勢力は崩れる。本当にキリストが主人になるとき、みなさんのすべての問題が解決される「あなたは生ける神の御子キリストです!」 ▲創世記3:15、血の契約のその方であり、生きておられる神様の御子です。パルヨナ、シモン、あなたは幸いです!あなたはペテロです。この岩の上にわたしがわたしの教会を建てます。サタンの権威、ハデスの権威が絶対にあなたに勝つことができません。わたしはあなたに天国の鍵を与えます…</p> <p>2.キリストの契約を握るとき→ 使徒21-47の答え ▲今は契約を本当に握って、本当に答えを受けなければならぬ。使徒1:14節の人々に臨んだ答えが使徒2章の答えだ。本当にみな下ろして福音を味わい始めれば、暗やみの勢力は崩れ始める。状況は状況であって、事実ではない。 ▲使徒1:14重要な契約を握った人々が集まったのだ。この人たちがイスラエルを生かしたのだ。どんな答えがきたのか。みなさんが行く所ごとに目に見えなく五旬節の日になって…聖霊の働きが起きたのだ。だから勝つしかないのだ。</p> <p>3.キリストの契約を握ったひとりのゆえに→ 伝道、宣教の門 ▲それで終わったのではない。この人たちを通して神殿の美しい門の前に座っていた足のなえた人を立て起したのだ。(使徒3:6)みなさんの周囲にあるすべての暗やみの勢力は主イエスの御前で離れるように!一度だけしてみなさい! ▲サマリアでも起きた。大きい危機きたがアンテオケ教会が誕生した。迫害がきた時も、使徒はみな捕えられて一般信徒が集まって祈ったのだ。みなさんが祈る時間には聖霊が働いただけでなく、主の御使いが派遣される驚くことが起きる。パウロ1人がローマを征服した。(使徒19:21、使徒23:11、使徒27:24) ▲私たちの教会が福音を伝える教会に間違いのないならば全く心配する必要がない。カイザルの前に立ちます!みなさんが残った人生に伝道者の道を行くなら、何も恐れる必要がない。本当に信じなければならぬ。</p> <p>* 結論 ▲どのようにしなければならぬのか。条件でなく、信仰だ。重要なことを信じなければならぬ。神様はみなさんに世の中を生かせる、とても大きな霊的祝福を備えておかれた。 ▲ペテロが後ほど何と告白したのか。[ペテロ2:9、あなたがたは、王である祭司。光を宣べ伝えるための預言者だ。このように結論を下した。みなさんはだれか。暗やみの勢力に勝つ王、行く所ごとに暗やみが崩れる祭司、神様のみことばと聖霊の働きを伝達する預言者だ。パウロがそうだった。(ピリピ3章、ピリピ3:20、ピリピ4:13)マタイ16:16—19、この祝福を本当に回復するように主イエスの御名で祝福します。</p>	<p>* 序論-マタイ16:16 ▲救われたので、みなさんが福音を受けた以後をよく見なければならぬ。本当に答えを受けようとするなら、人の話をよく聞かずに、神様のみことばをよく聞かなければならぬ。 ▲ジャン・カルヴァンという牧師が聖書全体を5つに要約した。①原罪に陥った人間は救われない。②滅亡②救われる条件がない。③神様が重要な問題を解決されようとしてキリストを送ると約束された。信じる者を救うことにされた。④この神様の恵みを防ぐ人はいない。⑤これから絶対にほろびない。信徒は最後まで救われる。 1)ローマ8:31—39、神様の愛から切り離すことはできない。 2)ローマ8:26—28、過去の日のすべてのものは土台、すべてを働かせて益となる。 3)失敗しに神様は捨てない。(マタイ17:1—9、マタイ26:69—75、ヨハネ21:15—18) ▲マタイ16:16を告白したためだ。マタイ17:1—9、もうただキリスト契約だけ握れば勝利するようになる。 ▲生きている間に困難が来ても落胆してはならない。</p> <p>1オリーブ山(葛藤?) ▲イエス様がペテロをオリーブ山に呼ばれた。新しい契約があるためだ。 1)復活の主をあかした。 2)これから、こういう国々が滅びるので、神の国に対するミッションを与えた。生かさない。 3)力を与えて証人になるようにする。 ▲信仰生活して葛藤がくるとき、だまされてはならない。みなさんが行く所ごとに聖霊で働く約束された。ただ神の国が成される。</p> <p>2真の教会の祝福を与えよう(マルコの屋上の間、貧困?) 1)使徒2:1—13、五旬節の日になって誰も防ぐことができない風のような炎のような働きが起きる。 2)使徒3:1—12、神殿の美しい門の前の足のなえた人、にせ物を生かすのだ。 3)使徒8:4—8、誰も行くこともできないサマリアを生かすために呼ばれたのだ。新しい家族のみなさんに残っている祝福だ。</p> <p>3世界福音化が残っている(迫害) ▲迫害を恐れてはならない。神様はみなさんに世界福音化の祝福を与えようと呼ばれた。 1)使徒11:19、アンテオケ教会の祝福 2)全世界が使徒13章、16章、19章の偶像にみな陥っている。彼らと呼ばしなさいと呼ばれた。 3)使徒19:21、使徒23:11、使徒27:24、ローマを生かさない。</p> <p>* 結論-今からどのようにするのか 1)神様が私にくださる契約は何か 2)必ずすべき、遠くにあるビジョンが見える。 3)みなさんだけができる夢ができる。 4)この時から、神様のみことばが私に成就し始める。 5)このみことばは、必ずみなさんに人生の作品として出てくる。 ▲①三位一体の神様がみことばで、キリストで、聖霊でともにおられる。それゆえ、葛藤、貧困、迫害にだまされてはならない。そうすれば、答えがずっと成されていく。 ②みなさんが行く所ごとに天国の背景が成される。 ③今から祈るとき、すべての暗やみの権威は崩れる。これが、福音を受けた以後にずっと起きる。</p>	<p>1. 黄金漁場の発見 1) 使3:1—12、使8:4—8 2) 使17:1、使18:4、使19:8 3) ロマ16:25—27</p> <p>2. 死地帯の癒し 1) 使13:1—12 2) 使16:16—18 3) 使19:8—20</p> <p>3. わざわい地帯の癒し 1) 使19:21 2) 使23:11 3) 使27:24</p> <p>区域教材49課:みことばの根 ⑦神の統治「生死、わざわざいと祝福」(詩139:1—10)</p> <p>あなたは私の歩みと私の伏すのを見守り、私の道をことごとく知っておられます。(3節)</p> <p>序論 / 信仰生活をするとき、もっとも注意すべきこと → 「不信仰」 神様は間違いなく、私たちの生死、わざわざいと祝福をコントロールして、私たちのするもの、立つのも知っておられるためである(詩139:2—3、マタ10:29—31)。 それならば、どのような信仰を持つべきなのか。</p> <p>本論 / 1. 救われた者が持つべき信仰の基本を持ちなさい (ヘブ12:1—2) 1) 救いを得る信仰 2) 神様の力を信じる信仰 3) 人生を導かれる神様に対する信仰 4) 生死、わざわざいと祝福をコントロールされる主権者に対する信仰 (詩139:1—10)</p> <p>2. 一人で生き残る意義を持つ信仰の人になりなさい (イザ6:13) 1) 切り株 (イザ6:13) → 新しい芽 2) 残りの者 (ゼバ2:7) → 残る者、残れる者、残す者 3) レムナント</p> <p>3. 世界福音化できる信仰の人になりなさい (IIテモ2:1—7) 1) 兵士 (霊的戦い) — マタ4:1—11、使13:1—12、使16:16—18、使19:8—20、エペ6:10—20、ロマ16:19—20、Iペテ5:7—8 2) 競技をする者 (善い戦い) — ビリ1:9—10、Iペテ3:8—12 3) 農夫 (生かす戦い) — Iテモ2:4、Iペテ1:9、ヨハ6:63</p> <p>結論 / ダビデの告白 (I 歴29:10—14)</p>

週間メッセージの流れ (2018.12.2.-2018.12.8)

1) 聖日1部(12月2日)→ 疲れた人、重荷を負っている人 (マタ11:28-30)

- ①先に整理すること3つ嘘についてはならない。だまされてはならない。ヨハネ9:3神様がみなさんに対してしようと思っておられることがある。それを現わされようとしておられるのだ。
- ②わたしのところに来なさいある姿そのまま来なさい。どんなこともキリストにあって問題にならない。
- ③わたしのくびきを負いなさい神様がくださる使命を持って行きなさい(私のCVDIP)
- ④結論 すべて疲れた人、重荷を負っている人は、わたしのところに来なさいという契約の中に立ちなさい

2) 聖日2部(12月2日)→ 福音を知る者の教会建築と神殿建築 (マタ13:11-13)

- ▲天国のたとえ-良い地、麦と毒麦、からし種、パン種、隠された宝、貴重な真珠、魚
- ①天国の奥義の祝福を知って教会から正しく建築しなさい-使徒1:1,3,8,使徒2:1-47,使徒11:19-30,ローマ16:25-27,IIコリント12:1-13
- ②この契約を握った人々が神殿建築をするのだ-文化戦争,メイン戦争,次世代を置いて福音を知って行くようになる戦争,237か国集まって礼拝と賛美をするように...
- ③御座にある天国の教会を作るのが今日の献身-死の前で,歴史の前で,次世代の前で,神様の前で,神様がくださる報いを置いて...
- ④結論 祈りを開始(霊的な祝福/力回復,神様が与えられる真の力と恵みの回復から)

3) 区域教材(12月2日)→ 48課みことばの根6-神様の計画「宣教地」(マタイ18:18-20)

- ①神様が願われるまことの宣教地-私がいる場所、所、小さいこと、仕事、分野、働き
- ②まことの伝道と宣教の証人になかったこと3つ-動機、言い訳、理由
- ③現場で味わわなければならない5つの唯一性-福音と私(タラッパン)、出会い(チームの働き)、生活(家庭、ミッションホーム)、職業(職場、専門教会)、地域(地教会)
- ④結論 神様が造られた私、神様が備えられた私のこと、私の現場を見なさい

4) 朝食会堂(12月2日)→ 小グループ集中キャンプ

- ①聖書で答えを受けた人々は重要なことを見た(レムナント7人、ヘブル11章,初代教会)-サタンの流れ(3団体)+みことば(聖霊)の流れ
- ②教会の中-放置された信徒、働き人、みことば→ 使徒1:1-14,使徒2:1-47の流れを見るようにさせてあげなさい。
- ③モデル-使徒1:3,使徒1:8,使徒2:9-11
- ④初代教会の重職者を通してローマ福音化を成し遂げられた。
- ⑤結論-レムナント(残りの者、切り株,Stump)+新しい芽(Sprout)+散らされた者(Scattered)の目を持って237か国を見なさい

5) テキコの集い(12月2日)→ 地教会(堂)スケジュール

- ①パウロの伝道システム-弟子,会堂,地域(地教会)
- ②スケジュールと内容-聖書の方法とその理由(地教会),予算独立,教役者独立(宣教協力),個教会(教会独立),宣教協議体(インマヌエル宣教会)
- ③3団体を生かす人は誰か-瞑想、霊にとりつかれる、文化
- ④結論-重職者が分かってこそ教会法+神様が私たちの教会に望まれることを見つけなさい!

6) アンサン支会伝道集中集會(12月4日)→

▲1 講義の流れを分かる者(マタイ28:20)

- ①サタンに勝つみことばの流れ-サタンの流れ(12の流れ,落とし穴/梓/わな,IIコリント11:14文化)+みことばの流れ(レムナント7人,ヘブル11章,初代教会)
- ②伝道の流れ(福音あかし→味わい→復興→わざわざい→福音回復)-私(宗教改革以後500年ぶりに福音回復の流れに乗っている私)+私たち(RUTC運動の中にある私たち)+この中にある私たちの教会(ローマ16章)
- ③力の流れ(CVDIP)-世界福音化(私),未来(私),伝道(私),成就(私),作品(私)→ 300%信仰(私,他人),すべての事件の中で生かしながら→ 使徒1:1,3,8
- ④結論 私に与えられる力(実際に握りなさい)+だまされてはならない+勝利した戦いをする事!

▲2 講義的時刻表が分かる者(使徒1:1-8,14)

- ①序論-みことば,祈り,伝道フォーラムがどのように成されるのか。これが世界福音化に最も重要な時刻表と関係する→ 人を生かすひそひそフォーラムを一番上手にしなければならぬ。

- ②教会-創世記3章,6章,11章,これがサタンが与えた落とし穴、梓、わなだ。ここで重要な献身をしなければならない(レムナント7人,重職者,教役者)
- ③サタンの文化に閉じ込められた現場(落とし穴、梓、わな)-教会員,世の中の人々→ レムナント(切り株,新しい芽,散らされた者)-多民族契約を握りなさい。
- ④サタンとの戦争(未来)-エペソ6:10-20(霊的戦い)+メイン戦争(神殿を置いてCVDIPを作りなさい)+RUTC戦争
- ⑤結論-問題,葛藤,危機がくるとき、犠牲する契約の中に入りなさい。(マルコ10:29-30)

▲テキコ伝道運動持続-福音化

- ①序論-人生-人との葛藤→ 受け入れ,超越,ただ,唯一性/再創造の答えの中で...
- ②本論-人生-福音運動の伝道者→ Evangelist of+by+for Gospel
- ③結論-人生→ 神に栄光+他の人に栄光+With/Immanuel/Oneness

7) RTS学長特講(12月5日)→ 指導者が持って伝えること

- ▲誤ったこと3つ-人間中心主義,職業意識,野望X→ 今準備すること3つがある。
- ①伝道運動-使徒1:1-14,使徒2:1-47,使徒11:19-30この運動が起きなければならない。
- ②祈り運動-集中(使徒1:3,14,使徒2:1-4),持続(使徒13章,16章,19章),受け入れ/超越/再創造(IIコリント12:1-10)
- ③みことばが行われるところ-サタンの流れ+みことばの流れ+ヘブル4:12/ヘブル11:1-3
- ④結論-みことばを伝える人々が未来発見+このみことばが現場まで伝えられるように(伝道)+それと共に現場に多くの人の前で答えを与えるようになる。

8) RTS海外使命者特講(12月5日)→ Wrong Church, True Church

- ▲サタンが与えた12の問題の中で危機に陥っている人々に聖書にある神様のみことばを教えなさい。
- ①Only(ただ)-キリスト,神の国,ただ,聖霊
- ②Unique(唯一性)-神様がくださる力,答え,道
- ③Recreation(再創造)-使徒3:1-12,使徒8:4-8,使徒13:5-12,使徒16:16-18,使徒19:8-20
- ④結論-この契約を握って待ちなさい+味わいなさい+Witness(力が臨んで証人になる)

9) 産業宣教(12月8日)→ OMCと第1,2,3RUTC時代(45)-世界観専門家礼拝/世界観戦争(創世記12:7)

- ▲2019年(第1,2,3 RUTC実現方向)→ 他のシステム+単独システム+第3のシステム(愛奉仕団/愛国キリスト連合+感謝ヒーリング奉仕団+Dreamキャンプ+未来フォーラム/世界観+サミットキャンプ/サミット237)
- ①本来の人間-創世記1:27,創世記2:28,創世記2:1-18
- ②他の世界に陥った人間-創世記3:4-5/創世記6:4-5/創世記11:1-8,使徒13:5-12/使徒16:16-18/使徒19:8-20,他の主人(ヨハネ8:44)/他の生活(出20:1-5)/他の苦痛(マタイ11:28)/他の病氣(使徒8:4-8)/他の背景(ルカ16:19-31)/他の結果(マタイ27:25),現場に侵入,理念/政治/宗教/経済/文化に侵入
- ③回復と世界観戦争-福音,文化戦争,残りの者(切り株,新しい芽,散らされた者)
- ④結論-未来フォーラムチーム(Enlightenment,青少年,保護者,著名人,実務チーム)

10) 伝道学(12月8日)→ 伝道者の生活と第1,2,3RUTC時代(45)-専門伝道チーム(使徒17:1)

- ▲3団体宣教方法(メディア,文化,個人化),2019年(他のシステム+単独システム+第3のシステム)→ 黄金漁場発見(使徒3:1-12,使徒8:4-8,使徒17:1/使徒18:4/使徒19:8,ローマ16:25-27)+死地帯いやし(使徒13:1-12,使徒16:16-18,使徒19:8-20)+わざわざ地帯いやし(使徒19:21,使徒23:11,使徒27:24)→ 大きい絵を見る「伝道チーム」が必要だ。

11) 核心訓練(12月8日)→ 第1,2,3RUTC時代(45)-世界観いやし(マタイ16:13-20)

- ▲「私」世界観(偶像宗教)→ 内面世界,施設,マスコミ利用→ これを変える未来フォーラム開始
- ①違った私を発見(Covenant)-創世記3:4-5/創世記3:15/創世記6:4-5/創世記6:14/創世記11:1-8(創世記12:3)
- ②違った世の中発見(Vision)-使徒13:1-12(1-4),使徒16:16-18(6-10),使徒19:8-20(使徒19:1-7)
- ③正しい私を発見(Dream)-未信者状態6つ,マタイ16:13-20,マタイ17:1-9
- ④違った答えと正しい答え(Image)-世の中とサタンの国,神の国,みことばと祈りについて
- ⑤正しい成功(Practice)-福音,伝道,宣教
- ⑥結論-絶対弟子+絶対現場(出会いの祝福)+絶対システム→ 使徒1:8(新しい時代)

12) 区域教材(12月9日)→ 49課みことばの根7-神様の統治「生死禍福」(詩139:1-10)